

県大・市大公開講座 2019

県立広島大学 × 広島市立大学  
連携公開講座

# 言語を通じて 世界を知る 全4回

10月4日～10月25日

毎週 金曜日 18:30～20:00

会場 広島市立大学サテライトキャンパス

対象：どなたでも 定員：40名 受講料：無料

10/4

発信する英学：日本の文化をどう伝えるか

県立広島大学 教授 馬本 勉

10/11

スペイン語はどのようにして世界に広まったのか？

- スペイン帝国の言語政策と文書主義について考える -

広島市立大学 准教授 吉江 貴文

10/18

国際化する社会の中で — 日本語のこれから

県立広島大学 助教 中石 ゆうこ

10/25

戦間期における亡命ロシア人：言語・ネットワーク・創造力

広島市立大学 講師 斎藤 祥平

開始7年目を迎える本年度は、多言語・多文化についての教育プログラムを持つ2大学の特色を活かし、諸外国の文化や歴史、言語を通してその国の魅力や特長を引き出す講座「言語を通じて世界を知る」をテーマに開催。

広島市立大学と県立広島大学から各2名の講師がそれぞれの専門知識を活かし、楽しく、そして役に立つ講座を展開します。

## 申込方法

ハガキ、FAXまたはemailにより、

①郵便番号、②住所、③名前（ふりがな）、④年齢、⑤電話番号をご記入の上、**2019年9月17日（火）（必着）**までに広島市立大学社会連携センター「言語を通じて世界を知る」係宛にお申し込みください。

\*申込多数の場合は抽選とし、受講の可否は申込締切日以降に通知します。

## 申込・問合せ先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 広島市立大学社会連携センター「言語を通じて世界を知る」係

TEL：082-830-1764 FAX：082-830-1555 E-mail：office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp

主催：県立広島大学・広島市立大学

## 講座の内容

10/4  
第1回

### 発信する英学：日本の文化をどう伝えるか

県立広島大学 教授 馬本 勉

グローバル化の進展とともに、外国人とコミュニケーションをとる機会が増えています。日本の文化が話題となったときに、英語でうまく伝えることができるでしょうか？

本講座では、日本の文化が英語で伝えられてきた歴史を辿りながら、よりの確に表現する方法について学んでいきます。

10/11  
第2回

### スペイン語はどのようにして世界に広まったのか？

-スペイン帝国の言語政策と文書主義について考える-

広島市立大学 准教授 吉江 貴文

スペイン語は現在、世界で5億人以上の人々によって話されており、中国語、英語に次いで母語人口の多い言語となっています。

本講座では、スペイン語がなぜスペインというひとつの国の枠を超えて広まることができたのかを、スペイン帝国の推進した言語政策に遡って考えていきます。

10/18  
第3回

### 国際化する社会の中で — 日本語のこれから

県立広島大学 助教 中石 ゆうこ

今後ますます日本で生活する外国人の数が増加することが予想されます。

そこで日本国内で用いられる日本語について、地域で生活する外国人の立場から見た、これからのあり方を考えます。

10/25  
第4回

### 戦間期における亡命ロシア人：言語・ネットワーク・創造力

広島市立大学 講師 斎藤 祥平

1917年のロシア革命と続く内戦によって、多くの人々が国外へと亡命することになりました。

本講座では、いくつかの事例を紹介しながら、異国の地で「マイノリティ」となった亡命ロシア人が直面した諸問題と、彼らの独特な立場や世界観について考えます。

## 広島市立大学サテライトキャンパス

大手町平和ビル 9階

〒730-0051

広島市中区大手町4丁目1-1

